



目標はオリンピックピック選手

黒埼町卓球連盟



▲練習に励む卓球連盟

卓球は季節、年齢、性別を問わず初心者から上級者までだれもが気軽に楽しめるスポーツです。本町には三年前に卓球愛好会が誕生し、一昨年、昨年と行われた

町民卓球大会には約百五十名の参加があり、卓球人口も徐々に増えつつあります。この卓球愛好会が母体となり、もっと広く卓球に親しんでもらおうと、黒埼町卓球連盟が左記のとおり発足しました。



▲中学新人卓球大会地区予選

・黒埼町卓球選手権大会の開催
 ・ジュニア(小、中学生)卓球教室
 ・ママさん卓球教室
 ・町民卓球大会の開催
 ・黒埼町卓球連盟の開催
 ・発足年月日) 十一月一日
 (主な事業)

会長 小泉年貞(上山田)
 副会長 渡辺石男(大野)
 理事 藤橋雅広(上山田)
 入会希望の人は、練習(毎週火曜日の夜総合体育館)に直接行くか、黒埼町教育委員会(☎七―五二二―)へ申し込んでください。十一月十日(火)の練習には雨にもかかわらず、二十名が参加。基礎運動の後、サーブ、スマッシュ、うまい。ラリーが続く。でも、初心者の方もいます。とても楽しそうです。

ジュニア教室やママさん教室を開きにくかったんですが、今後はやりたいですね。」とジュニア育成に力を注ぎたいようす。坂井智子さん(大野)も「卓球は大好き。連盟ができたんですから、たくさん入会して欲しい」とのこと。

また、連盟発足を記念して県中学校新人卓球大会の新潟地区予選会が、十一月八日(日)に開催されました。会場の総合体育館には黒崎中をはじめ、新潟市、白根市、西蒲原郡などから二十五校が参加しました。惜しくも黒崎中に入賞できませんでした。来年こそはと血気盛んです。

そして、ジュニア育成は、卓球連盟の大目標。一九八八年のソウルオリンピックから卓球もオリンピック正式種目として登場することになっています。会員の太田喜一郎さん(鳥原)も「ぜひオリンピック選手を出そう」と意気込んでいます。卓球連盟の活動に注目していきたいところです。

作品・意見を募集

街かどでは、皆さんの作品(絵画、写真、イラスト、短歌、俳句など)や日ごろ感じられている意見を募集しています。

また、作品や意見はあるがどうも」と思われている人は連絡してください。広報編集者が取材に行きます。原則として必ず取りあげますのでご協力お願いします。投稿、連絡先

黒埼町役場 企画調整課
 ☎ 七―三二〇―

十二月の俳句

越ひかり五キロ貰って農業まつり
 晩秋や時雨で今日も足とられ
 大野町 老婦
 稲穀の一と崩れて又燃える
 稲穀の舞ひ上りたるほどの風
 稲穀の浮ぶ水面の動かさる
 寺地団地 岩見正江